

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

使用教科書：（「高等学校 精選 言語文化」第一学習社）

教科 国語 の目標：

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			話・ 聞	書	読						
前期	A 作品中に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えさせる。 【知識及び技能】 ・小説という文章の特徴をふまえ、内容や構成、展開などを的確に捉えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・設定を把握した上で、登場人物の行動や心理について読み取る力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の成立した背景や他の作品との関係をふまえ、内容の解釈を深めさせる。	【指導内容】 ・時代設定、場面設定、人物設定を把握した上で、登場人物の行動や心理について考察させる。 ・原典との比較を通し、近代小説と古典文学とのつながりを理解させる。 【教材】 「羅生門」（芥川龍之介） 「羅城門登上層見死人盗人話」（今昔物語集）		○		【知識及び技能】 ・小説という文章の特徴をふまえ、内容や構成、展開などを的確に捉えている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・設定を把握した上で、登場人物の行動や心理について読み取る力を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の成立した背景や他の作品との関係をふまえ、内容の解釈を深めようとしている。		○	○	○	9
	B 説話文学に接することで古文に対する親近感をもたせ、古文の特徴に慣れさせる。 【知識及び技能】 ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・説話を読み味わい、話のおもしろみを捉えさせる。	【指導内容】 ・歴史的仮名遣いや品詞の種類、活用と活用形など、古典文法の基礎知識を身につけさせる。 ・人間描写をおさえることで、登場人物の心情や話のおもしろみについて考えさせる。 【教材】 「古文を読むために 1、2」 「児のそら寝」 （宇治拾遺物語）			○	【知識及び技能】 ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・説話を読み味わい、話のおもしろみを捉えようとしている。		○	○	○	3
	定期考査							○	○		1
	C 古文における人物造形のおもしろみを把握した上で、文章を読み味わい、古文の世界への親しみを深めさせる。 【知識及び技能】 ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・事件を叙述する手順を理解させ、登場人物の行動の描き方を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・主人公と世間の人とのものの考え方や感じ方の違いについて考えさせる。	【指導内容】 ・用言の活用について理解させる。 ・絵仏師良秀と世間の人とのものの考え方、感じ方の違いについて考えさせる。 【教材】 「古文を読むために 3」 「絵仏師良秀」 （宇治拾遺物語）			○	【知識及び技能】 ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・事件を叙述する手順を理解させ、登場人物の行動の描き方を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・主人公と世間の人とのものの考え方や感じ方の違いについて考察しようとしている。		○	○	○	5
	D 漢文の訓読に慣れるとともに故事成語の成り立ちについて理解を深めさせる。 【知識及び技能】 ・漢文訓読の基礎知識を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・寓話をういた文章にふれ、中国の戦国時代における遊説家の活躍について理解を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・漢文と日本文化との関係性について認識させる。	【指導内容】 ・返り点、助字、再読文字など漢文句法の基礎知識を身につけさせる。 ・寓話をういた説得術の巧みさについて考えさせる。 【教材】 「漢文を読むために 1～5」 「漁父之利」（戦国策）			○	【知識及び技能】 ・漢文訓読の基礎知識を習得している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・寓話をういた文章にふれ、中国の戦国時代における遊説家の活躍について理解を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・漢文と日本文化との関係性について捉えようとしている。		○	○	○	4

<p>E 作り物語の特色と読み解き方を理解させる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めさせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景や古文常識について興味を持たせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作り物語という文章の種類をふまえ、内容や展開を的確に捉えさせる。 ・歌物語の特徴を理解した上で和歌が果たしている役割について考察させる。 ・読み比べを行い、それぞれの特色や魅力について考えを深めさせる。 <p>【教材】</p> <p>「なよ竹のかぐや姫」 (竹取物語)</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景や古文常識について興味を持って学習に取り組もうとしている。 	○	○	○	○	3
<p>F 歌物語の特色と読み解き方を理解させる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めさせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景や古文常識について興味を持たせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌物語の特徴を理解した上で和歌が果たしている役割について考察させる。 ・読み比べを行い、それぞれの特色や魅力について考えを深めさせる。 <p>【教材】</p> <p>「芥川」「筒井筒」 (伊勢物語) 「沖つ白波」(大和物語)</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景や古文常識について興味を持って学習に取り組もうとしている。 	○	○	○	○	6
<p>定期考査</p>				○	○			1
<p>A 非日常性の高い世界を描いた文章を読み味わい、作者の創作意図について考察を深めさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小説という文章の特徴をふまえ、内容や構成、展開などを的確に捉えさせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語の概略を理解した上で作者が作品を描いた意図について考察を深めさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品についての考察を深め自らの考えを文章にまとめさせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第一夜」を読み、主人公と女の関係性、「百年」の意味について考察させる。 ・「第六夜」を読み、作中人物が二つの類型に分かれていることを理解させる。 ・夏目漱石が作品に込めた主張を自分なりに推測し、作品論を書かせる。 <p>【教材】</p> <p>『夢十夜』 「第一夜」「第六夜」 (夏目漱石)</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小説という文章の特徴をふまえ、内容や構成、展開などを的確に捉えている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語の概略を理解した上で作者が作品を描いた意図について考察を深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品についての考察を深め、自らの考えを文章にまとめようとしている。 	○	○	○	○	6
<p>B 漢文の訓読に慣れるとともに故事成語の成り立ちについて理解を深めさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読の基礎知識を定着させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寓話を用いた文章にふれ、中国の戦国時代における遊説家の活躍について理解を深めさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文と日本文化との関係性について認識させる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文入門で学んだ訓読の知識を用いてまとまった文章を読ませ、定着度を確認する。 ・寓話を用いた説得術の巧みさについて考えさせる。 <p>【教材】</p> <p>「狐借虎威」(戦国策)</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読の基礎知識を習得している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寓話を用いた文章にふれ、中国の戦国時代における遊説家の活躍について理解を深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文と日本文化との関係性について捉えようとしている。 	○	○	○	○	2
<p>C 日記文学の特色と読み解き方を理解させる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めさせる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えさせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景や古文常識について興味を持たせる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助動詞の意味・接続・活用について理解させる。 ・日記文学という文章の種類をふまえ、内容や展開を的確に捉えさせる。 ・記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図について考察させる。 <p>【教材】</p> <p>「古文を読むために 4」 「門出」「帰京」(土佐日記)</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典文法のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の歴史的・文化的背景や古文常識について興味を持って学習に取り組もうとしている。 	○	○	○	○	9
<p>D 漢文の訓読に慣れるとともに故事成語の成り立ちについて理解を深めさせる。</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読の基礎知識を定着させる。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史伝の舞台となる時代背景を知るとともに、登場人物を押しさえ、主要な人物の考えや主張を読み取らせる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文と日本文化との関係性について認識させる。 	<p>【指導内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文入門で学んだ訓読の知識を用いてまとまった文章を読ませ、定着度を確認する。 ・内容や展開、登場人物の言動を読み取り、考えや主張について考えさせる。 <p>【教材】</p> <p>「臥薪嘗胆」(十八史略)</p>		<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読の基礎知識を習得している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寓話を用いた文章にふれ、中国の戦国時代における遊説家の活躍について理解を深めている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文と日本文化との関係性について捉えようとしている。 	○	○	○	○	2
<p>定期考査</p>				○	○			1

